

北海道土木技術会 コンクリート研究委員会  
委員長 上田 多門

## 平成 28 年度 技術講習会 開催について

拝啓 貴下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度北海道土木技術会コンクリート研究委員会では、下記の通り技術講習会を企画いたしましたのでご案内申し上げます。

我が国では、高度経済成長期に建設された構造物が一斉に老朽化の時期を迎え、その割合が急激に増加しております。一方で、持続的社会の構築を実現するため、環境負荷低減効果を含めた、所要の性能を長期間確保できる耐久性の高い構造物の整備が強く求められております。このような状況に対応し、コンクリート構造物の技術をさらに発展させることを目的に、「コンクリート構造物の環境負荷低減及び高耐久化」のテーマで技術講習会を開催します。今回の講演会は、建設コンサルタント・施工者などに携わる方々に役立つように企画いたしました。この機会にぜひ受講され、実務に役立てて頂ければ幸いです。なお、開催の詳細は下記のとおりです。参加希望の方は別紙に必要事項記入の上、お申し込み下さい。

尚、本講演会は土木学会継続教育（CPD）プログラムとして認定されております。

敬具

### 記

主催 : 北海道土木技術会 コンクリート研究委員会  
後援 : (公社)土木学会 北海道支部 ・ (公社)日本コンクリート工学会 北海道支部  
日時 : 平成 29 年 2 月 15 日 (水) 14:00~17:00  
場所 : ホテルポールスター札幌 2 F セレナード  
次第 : 開会挨拶 14:00~14:10 コンクリート研究委員会 委員長 上田 多門  
(北海道大学大学院 工学研究院 教授)

基調講演 14:10~15:00

演題 『透視技術が先導するコンクリート構造研究の最前線』

講師 北海道大学大学院 工学研究院 杉山 隆文 教授

休憩 15:00~15:15

個別講演① 15:15~16:00

演題 『高炉スラグ高含有のエネルギー・CO2 ミニマム (ECM) セメント・  
コンクリートシステムによる建設構造物の省 CO2 の実現』

講師 鹿島建設株式会社 技術研究所 建築生産グループ

グループ長 Ph.D. 閑田 徹志 様

個別講演② 16:00~16:45

演題 『PC 橋の新しい補修補強技術の紹介』

講師 オリエンタル白石株式会社 東京支店 技術部第一技術チーム

チームリーダー 落合 勝 様

閉会挨拶 16:50~17:00 コンクリート研究委員会 技術情報小委員会

小委員長 泉 智夫

(北海道建設部 まちづくり局都市環境課街路グループ 主幹)

閉会 17:00

